

# [情報・資料] 水産情報提供サービス「おさかなひろば」の利用

## Utilization of the JAFIC fisheries information service “Osakana Hiroba”

細窪 迅<sup>1)</sup> 石山 なな子<sup>2)</sup> 水野 紫津葉<sup>3)</sup>  
Toshi Hosokubo Nanako Ishiyama Shizuha Mizuno

1)水産情報部 2) 水産情報部流通グループ 3) 水産情報部資源グループ

### 要旨：

漁業情報サービスセンター（JAFIC）が Web で運用する、水産情報提供サービス「おさかなひろば」について、沿革、掲載する情報の種類や範囲、申込み方法、代表的な集計項目などについて、利用方法を含めて解説した。全国主要漁港の水揚げ状況と価格や4大消費地における市況を俯瞰して閲覧できる機能に加え、最新の漁海況情報が随時掲載されており、水産業の川上から川下に至る業務の効率化・多角化や経営の安定化・活性化へ向けた活用が期待される。

キーワード：情報・資料、流通、市況、おさかなひろば

## 1. 「おさかなひろば」とは

### 1.1 沿革

平成 11（1999）年、水産物需給対策情報事業により、JAFIC と産地市場を結ぶ電子情報ネットワークとして水産物市場情報システムが整備され、主要な産地及び消費地において、価格や入荷数量等に関する情報の収集を始めた。このときは情報の出力については、このシステムの参加者（情報提供者）のみ

が見ることが出来るシステムにとどまっていた。

その後インターネットの普及が急速に進展したこともあり、平成 14（2002）年になり情報を公開型（双方向型）にし、申込者が閲覧できる仕組みを構築することになった。財団法人東京水産振興会の予算で、全国漁業協同組合連合会、財団法人東京水産振興会、JAFIC の3者が、「生産地・消費地情報交流システム構築事業」を実施し、現在に至る「おさかなひろば」の原型を立ち上げた。この事業は、文字通り産地に



<https://www.osakana-hiroba.jafic.jp/>

図1 おさかなひろばトップページ

おける生産に関する情報を始めとした浜の現況を伝える情報と、消費地における各種の情報（市場、量販店、小売り専門店、外食店等）、その他の関連情報を相互に受発信（交流）することによって、それぞれの業種業態における業務の効率化・多角化や経営の安定化・活性化に結びつけることを目的とした。

平成 25 (2013) 年度には、JAFIC 全体の総合水産情報サイトへの切り替えることとし、流通課(当時)が所管する市況・流通情報中心のコンテンツに加えて、日本周辺漁海況情報・魚種別速報の掲載、トピックス情報の充実などを実施した。その際、トップページデザインを一新し、JAFIC の正会員・賛助会員を除き、年会費 3,000 円（税別）の有料会員サイトへと成長した。

さらに、平成 28 (2016) 年からは、利用者の声を聞き取って利便性の向上を目指し、Excel によるグラフ機能の追加、画面遷移の変更、会員登録方法の変更などを行った。

令和 3 年 (2021) 年度からは、トップページを再度リニューアルし（図 1）、JAFIC の出張所や駐在所からのリアルタイムでの写真情報を掲載した「おさかなひろば浜だより」をブログ形式で開設した(図 2)。

## 1.2 掲載する情報範囲と利用者数

### 1.2.1 集計期間と月次・日次データ

データベースには、産地市場により異なるが、平成 12(2000) 年頃から 20 年以上の月別魚種別水揚量と価格データが蓄積されており、「おさかなひろば」では過去 6 年分を月別表示することができる。

月次データは翌月中に入力・集計し、翌々月 1 日に表示される。日次データのみを収集している市場は、その月の日次データの累計値が表示される。

日次データは毎日 16 時頃までに集計し、水産庁へ報告ののち、「本日の水揚げ情報」として一覧掲示される（図 3）。産地の集計の都合で、遅れて送付されるデータについても随時入力している。

### 1.2.2 魚種（品目）数

市場から報告のあるすべての魚種（品目）を登録しており、魚類・甲殻類・軟体類などの生物学的な分類とともに生鮮・冷凍・加工品を区別しており、全体の登録魚種・品目数は 500 に及んでいる。

同じ魚種であっても、流通過程で価値の異なる魚種については、例えば、さけ類ではトキサケ・アキサケ（雌）・アキサケ（雄）などのように分類して入力している。まぐろ類では生鮮と冷凍を区別し、

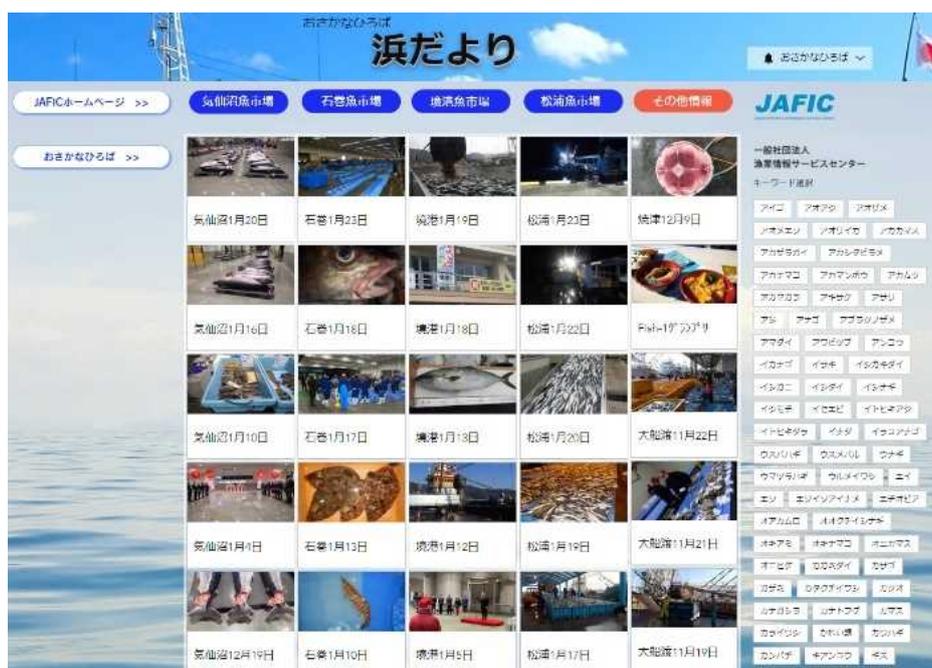


図 2 浜だよりトップページ



市場名、魚種の中分類、魚種名を選択すると、直近までの6年分の水揚量・価格データを月ごとに表示させることができる(図4)。その後、簡単な操作で表示データをExcelファイルに貼り付け、6年間のグラフ化も容易である(図5)。

「おさかなひろば」には、開設以来のデータが蓄積されており、web上での表示は上述のとおり6年分であるが、期間外のデータについては別途提供も可能である(費用を含め応相談)。

## 2.2 産地市場別月報

過去1年間のいずれかの月が選択でき、魚種名を中分類と魚種名から選択すると、該当月に水揚げのあった市場ごとに、数量と平均価格及び年累計値が前年同月と比較できる。例えば、12月を選択すると、1~12月の累計値が表示されるので、1年間の魚種

市場名	2022年12月		2021年12月		数量	平均価格	数量	平均価格	数量	平均価格	数量	平均価格
	数量	平均価格	数量	平均価格								
八戸	0	1.45	1	4.5	9	152	0	11%	30%			
八木	0		0		0	442						
普代	0		0		1	269						
田老	0		0		0	418						
山田	1		1	626	5	528	1,277	20%	119%			
宮古	0		0		5	508						
船越	0		0		1	610						
大槌	0		0		1	661						
大畑	651		651	367	1,550	248	1,550	42%	148%			
寒川	8,388	7.354	8,395	444	32,802	0	810	26%	225%			
文川	0	0.576	0	576	119	213						
石巻	98		98	275	2,061	180	1,404	5%	153%			
塩竈	1	0.65	1	83	160	167	75	16%	50%			
中之作	23		23	467	58	233						
小浜浜	276		276	271	1,067	191						
新子	1,824	0.1170	1,825	286	2,785	203	958	65%	141%			
大瀬	0		0		0	247						
房州勝浦	8,296	4.756	8,300	428	10,184	268	674	81%	160%			
三浦	64	0.1061	64	369	50	523	1,125	128%	71%			
下田	3	0.948	3	602	9	385	553	25%	156%			
沼津	15	1.893	16	493	54	221	607	29%	223%			
小川	24		24	145	145	145						
御前崎	622		622	549	949	273	686	67%	134%			
奈屋	210	0.742	210	362	360	130						
紀伊勝浦	0	0.597	0	700	4	895						
串本	232	13.910	245	625	288	425	1,046	85%	147%			
八幡浜	8	0.335	9	520	20	411	532	45%	127%			
養父	836	18.1013	854	455	2,169	246	560	38%	185%			
土佐清水	420	20.830	440	515	650	254	608	66%	203%			
魚津	0	0.2484	0	2,481	2	2,468						
金沢	0	0.178	0	178	0	424						
境港	1		1	486	17	358	1,323	18%	136%			
福岡	60	2.481	62	321	150	180	286	39%	178%			
唐津	3	4.326	7	278	3	347	382	233%	80%			
松浦	718	183.279	901	254	26	334	685	2650%	76%			
真珠	593	99.681	692	555	1,234	247	865	55%	225%			
佐世保	26		26	304	20	274	451	100%	111%			
鶴見	2	0.900	2	685	1	321	555	200%	123%			
北浦	0		0	718	1	269						
油津	19	0.627	19	332	158	305	307	12%	109%			
秋津	45	0.456	45	293	128	178	282	34%	165%			
山崎	614	1.263	615	243	1,652	167	37%	146%				
鹿野	7,871	28.753	7,899	373	6,288	220	383	43%	170%			
羽黒	5	0.150	5	304	2	540						
計	31,948	384	512	32,332	406	65,176	365	559	65,540	216	49%	188%

図6 月報/産地市場(例は、生鮮カツオ小計:2022年12月)

別市場別の水揚量の比較がひと目でわかる。図6は、一例として、生鮮カツオ水揚量(全漁法)の2022年1~12月の累計値を示しており、調査市場の中では、赤枠で囲った気仙沼、房州勝浦、鹿児島の水揚量が多かったことがわかる。

## 2.3 魚種別全市場1ヶ月(日報)

産地市場からデータが入手できれば、概ね当日18時頃に日次データとして公表される。データは速報値の扱いであるが、下記の帳票では、当該魚種の水揚げ報告のあった全市場が日別で表示され、旬別、当月合計もひと目でわかる(図7)。

魚種	市場名	数量	平均価格	数量	平均価格	数量	平均価格	数量	平均価格	数量	平均価格
生鮮カツオ	12/1	471	5.31	796	45.7	500	18.4	18.4	707	191.7	1.04
	12/2	480	18.1	600	18.4	600	18.4	600	18.4	600	18.4
	12/3	14	7.0	18.0	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/4	158	15.0	207	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/5	208	7.0	700	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/6	124	12.4	600	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/7	118	7.0	700	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/8	124	12.4	600	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/9	124	12.4	600	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/10	124	12.4	600	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/11	124	12.4	600	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
	12/12	124	12.4	600	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4

図7 月報/産地全市場(例は生サマ:2022年10月)

## 2.4 消費地市場日報・月報

札幌市、東京都、名古屋市、大阪市の各中央卸売市場について、品目別取扱数量と平均価格について、月ごとに表示し、前月比と前同月比が参照できる。

品名	2022年11月		2022年10月		2021年11月		前月比	前同月比
	数量	平均価格	数量	平均価格	数量	平均価格		
生鮮サマ	4	2,739	2	2,110	6	2,230	121%	69%
東京卸売場	920	1,441	947	1,436	1,142	1,241	101%	131%
名古屋卸売場	12	1,811	13	1,902	16	1,807	89%	99%
大阪卸売場	34	1,818	34	1,876	33	1,508	101%	116%
計	1,022	1,433	997	1,434	1,195	1,552	102%	107%

図8 月報/消費地市場(冷凍メバチ:4市場の2022年11月の例)

## 2.5 量販店調査(毎週)

札幌市、東京都(錦糸町)、大阪市のスーパーマーケット(各1ヶ所)を対象に、調査員が週1回訪問して定点調査し、水産物売り場の価格調査を実施している。調査結果は、月別品目別の検索と表示がで

きる(図9)。

品名別指定: 品名の選択  
カレイ  
品名別検索の表示

品名別指定: 年月の選択  
2022/12

店頭調査/小売情報 ※青の行は特売品

品名: カレイ 年月: 2022/12

品名	形態1	形態2	形態3	産地	販売単位	販売価格	価格単位	備考	地域	店舗	調査年月日
カレイ				北海道	2尾	78円	100g		札幌	C S社	2022/12/19
浅羽カレイ				北海道	3切	430円	1ℓ'㍑		札幌	C S社	2022/12/19
浅羽カレイ	子持	大		北海道	2枚	980円	1ℓ'㍑		網走町	食品スーパーM社	2022/12/18
アヲカレイ	塩			アヲカ		168円	100g		網走町	食品スーパーM社	2022/12/11
メカレイ		大		北海道	1切	780円	1ℓ'㍑		網走町	食品スーパーM社	2022/12/11
カレイ				北海道		78円	100g		札幌	C S社	2022/12/11
黒カレイ	子持			北海道	2切	680円	1ℓ'㍑		網走町	食品スーパーM社	2022/12/11
浅羽カレイ				北海道	2切	322円	1ℓ'㍑		札幌	C S社	2022/12/11
カレイ				北海道		78円	100g		札幌	C S社	2022/12/05
黒カレイ				北海道		108円	100g		札幌	C S社	2022/12/05
赤カレイ				兵庫	1尾	698円	1ℓ'㍑		大阪野田	食品スーパーK社	2022/12/02

図9 月報/量販店調査(例はカレイ類:2022年12月)

### 3. 漁海況情報や写真情報の掲載

「おさかなひろば」では、市場における水揚量や取扱量、価格に関する数値データだけではなく、漁海況関係の最新の情報や関連するトピックス、市場や水揚港における写真情報の提供にも力を入れている。

「トピックス」では、毎月10記事以上を掲載している(図10)。最新の漁海況情報について魚種別に解説しているほか、毎月の市況の解説と見通し、定期的に開催している各地の水産関係者との意見交換会

毎月の水産の情報はここ!

No.	タイトル	発行年	キーワード
1165	生鮮サ/塩 22年12月魚価調査	2022年01月	さば類
1164	11月におけるサンマの漁海況	2022年12月	サンマ
1163	令和4年11月のスルメイカ漁況について	2022年12月	スルメイカ
1162	11月の近海カツオ平均相場と生鮮カツオの水揚げ状況について	2022年12月	カツオ
1161	11月のマイワシ、さば類、マアジの漁況について	2022年12月	マイワシ、さば類、マアジ
1160	令和4年11月の海況について	2022年12月	海況
1159	生鮮アジ 水揚げ増41250トン	2022年12月	生アジ
1158	11月の概況と12月の見通し	2022年12月	主要魚種漁況・市況・見通し
1157	北太平洋アヒ 11月不漁も回復	2022年12月	さば類
1156	生鮮カツオ 11月漁増1166トン	2022年12月	カツオ
1155	生鮮アジ 11月6949増79トン	2022年12月	生アジ
1154	生鮮マアジ 全国漁獲増3400トン	2022年11月	マアジ
1153	2022年7~9月の主要魚種の水揚げ・市況動向	2022年11月	主要魚種水揚げ・価格
1152	10月におけるサンマの漁海況	2022年11月	サンマ
1151	令和4年10月のスルメイカ漁況について	2022年11月	スルメイカ
1150	10月の近海カツオ平均相場と生鮮カツオの水揚げ状況について	2022年11月	カツオ
1149	10月のマイワシ、さば類、マアジの漁況について	2022年11月	マイワシ、さば類、マアジ
1148	令和4年10月の海況について	2022年11月	海況
1147	生鮮スルメイカ 今期漁獲低更新の見直し	2022年11月	スルメイカ
1146	10月の概況と11月の見通し	2022年11月	主要魚種漁況・市況・見通し
1145	生鮮サンマ 22年9月の前年比増産	2022年11月	サンマ
1144	生鮮アヒ 10月169増3400トン	2022年11月	生アヒ
1143	生鮮カツオ 駆け遅く水揚げ増	2022年11月	カツオ
1142	9月におけるサンマの漁海況	2022年10月	サンマ
1141	令和4年9月のスルメイカ漁況について	2022年10月	スルメイカ
1140	9月の近海カツオ平均相場と生鮮カツオの水揚げ状況について	2022年10月	カツオ
1139	9月のマイワシ、さば類、マアジの漁況について	2022年10月	マイワシ、さば類、マアジ
1138	令和4年9月の海況について	2022年10月	海況
1137	生鮮サンマ 水揚げ増4500トン	2022年10月	サンマ
1136	9月の概況と10月の見通し	2022年10月	主要魚種漁況・市況・見通し
1135	生鮮スルメイカ 9月漁11年以降最低	2022年10月	スルメイカ
1134	生鮮マイワシ 9月水揚げ増6.1万トン	2022年10月	マイワシ
1133	生鮮アヒ 9月中産中心 漁獲8割増	2022年10月	生アヒ
1132	サンマに関する水産関係者との意見交換会の概要(気仙沼市・大船渡市)	2022年09月	サンマ
1131	サンマ、マイワシ、マアジに関する水産関係者との意見交換会の概要(徳島市・別府市)	2022年09月	サンマ、マイワシ、マアジ
1130	8月におけるサンマの漁海況	2022年09月	サンマ
1129	令和4年8月のスルメイカ漁況について	2022年09月	スルメイカ
1128	8月の近海カツオ平均相場と生鮮カツオの水揚げ状況について	2022年09月	カツオ
1127	8月のマイワシ、さば類、マアジの漁況について	2022年09月	マイワシ、さば類、マアジ
1126	令和4年8月の海況について	2022年09月	海況

図10 トピックス一覧

の内容も、図表を含めて概要を閲覧できる。

「浜だより」は、JAFICの気仙沼駐在所(宮城県気仙沼市)、東北出張所(同石巻市)、境港出張所(鳥取県境港市)、松浦駐在所(長崎県松浦市)からの当日朝の水揚げ物の写真情報を中心に、本部役職員の取材記事などをブログ形式で掲載しており、水揚げの状況や水揚げ物の種類やサイズをはじめとした各地の浜の様子を、いち早く視覚的に知ることができる。概ね、毎週2~3記事を掲載している。

### 4. おさかなひろばの利活用

JAFICの各出張所では、定期的に「漁海況情報」を地元及び周辺地域向けに発行しており、この情報作成には「おさかなひろば」のデータが欠かせない。また、毎月社内の検討会では、担当者による日本周辺の海況・漁況・市況の定期報告と職員間での情報共有を行っており、各地の水揚げ量と平均価格については「おさかなひろば」のデータを用いている。

また、その毎月の情報を、半期ごとにとりまとめ、海況・市況・主要魚種の動向や写真情報を、一般向けにもわかりやすくJAFICのホームページで発信している

(<https://www.jafic.or.jp/information/2022/12/22/944/>)。

また、サンマやカツオなど報道機関からの問い合わせの多い魚種については、「おさかなひろば」の産地別・旬別の集計速報値を算出し、迅速な情報提供が行える体制を整備している。

このように、産地の水揚げ状況と価格や消費地の状況を俯瞰して閲覧できることが「おさかなひろば」の特徴であり、主要な水産物の水揚げに関する体系的な統計情報の提供が可能である。わが国周辺海域の漁海況の変動が大きくなるとともに、消費者の魚離れが進むなか、水産業の川上から川下に至る業務の効率化・多角化や経営の安定化・活性化へ向けて、「おさかなひろば」の幅広い活用が期待される。

(2023年2月24日受理、Ser. No. 11)